はなまる配信

【学校教育目標】　「学びのえがお」いっぱい　西唐津小

きんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより　第　91　号
令和8年10月　6日(火)
文責　校長　　古川　雅

学校 HP

お休み明け　月曜日の子どもたちの様子から

先週の月曜日は欠席者が増えて、慌ただしいスタートになりましたが、今週はインフルエンザ、体調不良等による欠席者も少なくなり落ち着いてきました。土、日の感染予防対策のおかげです。ありがとうございました。しかし、今後も感染予防には、油断することなく取り組んでいきたいと思います。ご家庭でのご協力よろしくお願いいたします。

今週の木曜日から、運動会の練習が本格的に行われます。全体での練習、学年での練習など、１日、２～４時間程度行われます。子どもたちにとって、ちょっとハードな日程になりますが、週末の３連休を楽しめるように、体調管理をお願いいたします。





６年生は算数の学習、「体積」の授業でした。直方体でも立方体でもない図形の体積を、いろいろなやり方で解いていました。

グループで自分のやり方をみんなに紹介した後、全体の場で再度確認し、どの方法がめあてに適しているかを考えていました。











４年生は、１，２組合同で「聴覚障がい者講座」が行われました。
前回同様、社会福祉協議会より２名の方をお迎えして、お話をしていただきました。
お話をきちんと聞き取ろうと、音もたてずに静かに聞いていました。



３年生は算数の学習、「重さ」の授業でした。
教材としてついている紙製天秤と１円玉を使って、身の回りにある文房具の重さを量っていました。
あまり重いものを乗せると、天秤として機能しないので、文房具の重さの見当をつけて乗せていました。
このように、大体の重さや長さの見当をつけることは大切な思考力を鍛える活動になります。



